

## 「修飾」という考え方 &lt;ページ6&gt;

## ③ 「関係代名詞(かんけいだいめいし)」を使う。



またまた難しそうなの文法用語が(^▽^)

でも、ここまでの内容を理解できているあなたなら大丈夫！ まず例文を見てみましょう。

Ms. White is a teacher who is liked by everyone. ホワイト先生は皆に好かれている先生です。

This is the book which I borrowed from him. これは私が彼から借りた本です。

これらの英文の中で使われている、who や which などを「関係代名詞」と呼びます。

修飾される 名詞 と 修飾部 の関係は、

今まで学習した、現在分詞・過去分詞を使う修飾、接触節を使う修飾と同じだね(^o^)

詳しくは、「関係代名詞」のプリントであらためて解説します。

そちらを参照してくださいね。そして練習問題でバリバリ練習してくださいね(。.;)

## ④ 不定詞(to + 動詞の原形)の「その3(形容詞的用法)」を使う。

これはすでに学習済み！という人が多いかな(^▽^)

a book to read 読むための(読むべき) 本

places to visit 訪れるための(訪れるべき) 場所

a present to give you あなたにあげる(ための) プレゼント

time to study English 英語を勉強するための 時間

something to read 読むための 何か      something to eat 食べるための 何か

このような形について、たくさん練習したよ！という人も多いかと思いますが、

これらも実は、「修飾」の一種と考えることができます。

英語は 名詞 修飾部 / 日本語は 修飾部 名詞 この形が成り立っているよね(^o^)

(。▽。;) < まだあんまり練習してない… (。▽。;) < あんまりどころか…全然…

という人は！

ぜひ！「不定詞その3(形容詞的用法)」のプリントで練習を！！たくさんしてね！！！！(←強くお勧め)

- ◆ 「修飾」についてのまとめは以上です。 ◆
- ◆ 「修飾」が含まれている英文を読んで意味がわかり、自分で書くこともできれば、 ◆
- ◆ 英語の力はグッとアップしていると言えます！ ◆
- ◆ そこまで行けることを目指して、練習を積み重ねてくださいね。Try hard ! (≥▽≤) ◆

↓このように、同じ日本語でも、2種類(以上)の表し方で「修飾」を書き表せる場合があるのです♪

【ミニ練習問題】 次の(1)(2)を、2種類の「修飾」で表してみましょう。

(1) ユミが昨日撮った写真 「接触節」で → ( )  
過去分詞を使う修飾で → ( )

(2) 私の母が昨年作ったドレス 「接触節」で → ( )  
過去分詞を使う修飾で → ( )